

(様式1)

安 教 第 3 号

令 和 4 年 4 月 18 日

文部科学大臣 殿

島根県

安来市長 田 中 武 夫

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

安来市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度～令和3年度（2年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年4月15日 教育委員会定例会開催
令和4年4月15日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

令和4年4月の教育委員会定例会において、事務局の評価資料を基に意見を求め評価する。
評価結果を市ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画で計画していた事業に関して、国の補正予算活用のため令和2年度から令和3年度にかけて計画通り実施することができた。
吊り天井以外の非構造部材の耐震対策、施設の環境改善、トイレ改修など施設の利用者に安全で清潔な環境整備と感染症対策について、引き続き計画的に実施していく必要がある。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

屋内運動場の照明器具ならびにバスケットゴールについて、児童生徒等が安全で安心でき、非常災害時には地元住民を受け入れ、避難生活の拠り所として重要な役割を果たす観点から、照明器具取替ならびにバスケットゴール撤去もしくは取替を中心とした落下防止対策工事を行った。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

スポーツ施設について、利用者に安心して足を運んでもらえるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、施設内の換気を十分に機能させるため、換気設備の工事を行った。

公共下水道への接続に併せ、教育環境の向上と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、トイレの洋式化の工事を行った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
島田小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R2.6～R3.3	R3.3.30		
荒島小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R2.6～R3.3	R3.2.8		
広瀬小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R2.6～R3.3	R3.3.30		
安田小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R2.6～R3.4	R3.2.8		
安来市民体育館	(4)	24	スポーツセンター(改造)		R	R2.9～R3.3	R2.12.7		
広瀬中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R3.6～R4.3	R4.2.3		
安来第二中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.6～R4.3	R4.3.25		